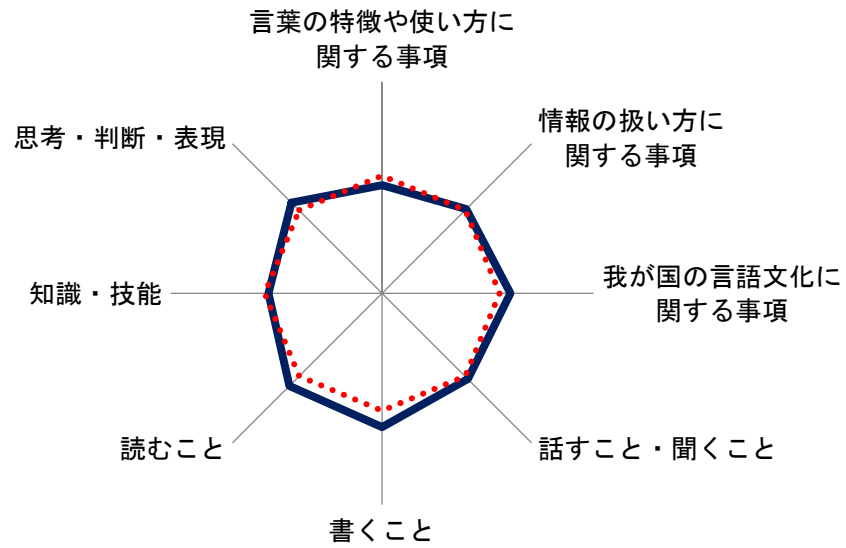


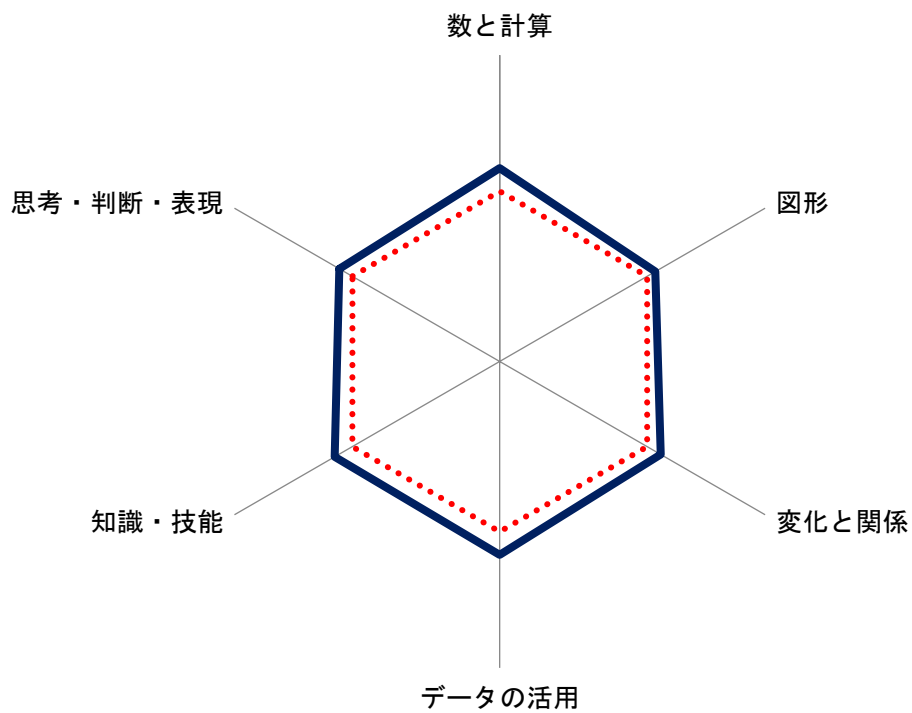
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

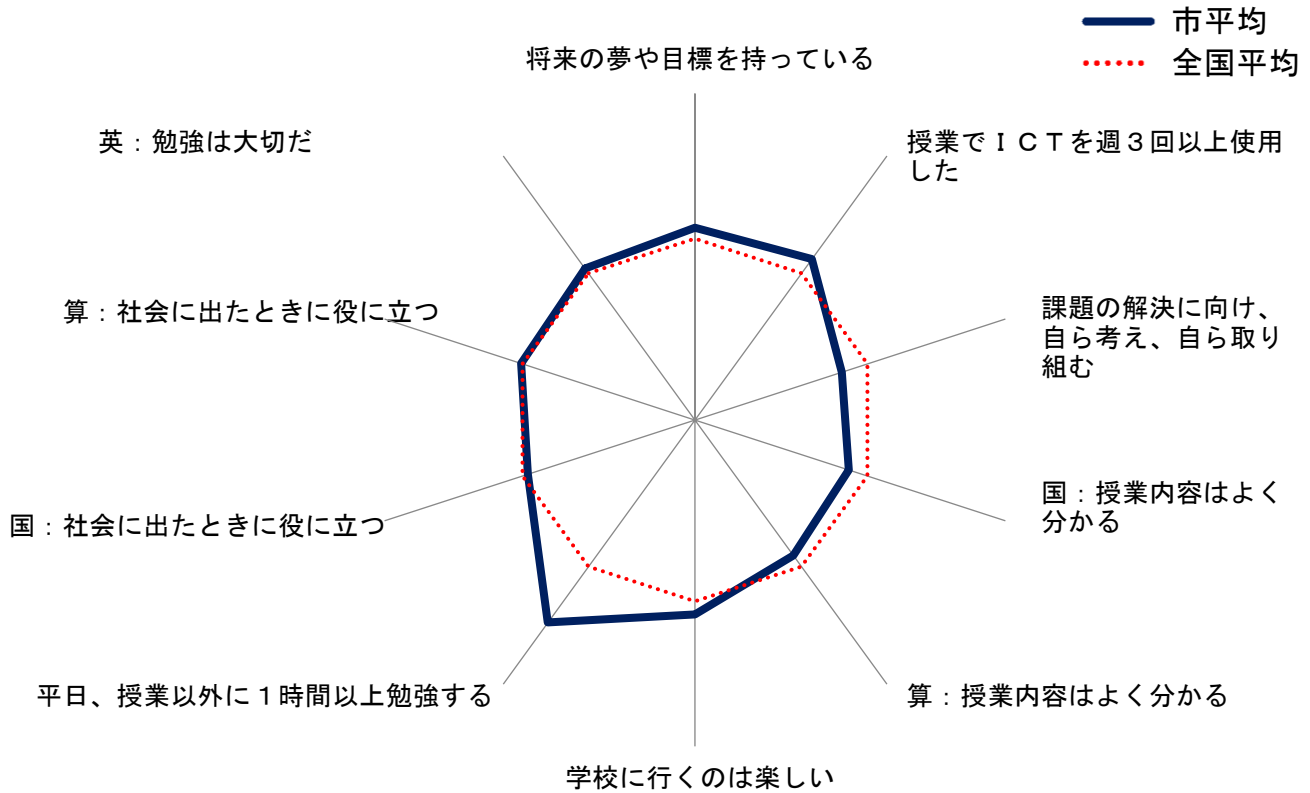
— 市平均  
..... 全国平均



【算数】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数のほとんどの項目が全国平均とほぼ同じか上回っている。国語の「言葉の特徴や使い方に関する事項」は全国平均を下回っており、昨年度からの課題が依然として見られるが、「書くこと」の項目は、今年度は全国平均を大きく上回り、改善傾向が見られる。今後は、市が取り組んでいるICTを効果的に活用した学力向上に係る実践事例の共有などを継続し、より質の高い授業改善に取り組んでいくことが望まれる。

児童質問調査では、「平日、授業以外に1時間以上勉強する」の項目が前回調査に引き続き全国平均を大きく上回っており、極めて良好な結果が続いている。一方、「課題の解決に向け、自ら考え、自ら取り組む」の項目は、全国平均を大きく下回っており、課題である。今後は、市独自の授業モデルを基に、子供が他者と協働し、自ら学びを調整しながら主体的に問題解決に取り組む授業改善をより一層推進することが望まれる。